

● 診療科の特色

2. 当科では、眼科領域全般の多岐にわたる疾患を扱っています。ことに、眼と眼付属器の腫瘍、眼形成再建外科(担当・大島)、網膜硝子体疾患(担当・江木)、黄斑部疾患(担当・尾嶋)の診療に、意欲的に取り組んでいます。

● 入院診療実績

1. 主要手術 年間手術件数 1209 件

	手術名	件数
1	水晶体再建術(同時手術を含む)	653
2	網膜光凝固術	145
3	硝子体手術	120
4	後発白内障手術	92
5	眼瞼結膜腫瘍手術(良性と悪性)	61
6	緑内障手術	28
7	結膜腫瘍摘出術	23
8	眼瞼下垂症手術	17
9	眼窩内腫瘍摘出術	16
10	毛様体光凝固術	8

● 研究業績

1. 学会、研究

- 1) 17歳男児の球結膜下に生じた淡紅色の腫瘍
大島浩一、神農陽子
第52回眼科臨床病理組織研究会(第89回九州眼科学会) 2019年6月1日
- 2) Magnetic resonance imaging was useful to confirm the treatment target and therapeutic-effect of triamcinolone acetonide local injection in Graves' ophthalmopathy.
Koh-ichi Ohshima, Miyuki Fujiwarai
38th Annual Meeting ESOPRS 2019年9月12日-14日
- 3) マイトマイシン点眼と冷凍凝固で完治しない眼表面悪性腫瘍に対する眼球温存療法
大島浩一、神農陽子
第37回日本眼腫瘍学会 2019年9月28日-29日
- 4) MRIで有用性を検証したバセドウ眼症に対する上眼瞼挙筋周囲ケナコルト局所注射
大島浩一、藤原美幸
第73回日本臨床眼科学会 2019年10月24日-27日
- 5) Warthin腫瘍の三症例
大島浩一
第34回日本眼窩疾患シンポジウム 2019年11月9日